

令和8年度 学校「学ぶ力」育成プログラム
 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力

学校番号：23018

栄東小学校

「学ぶ力」	
実態	成果
	<p>◇共通指標や児童質問の結果から「学習が大切だと考えている児童が多い」という実態がある。</p> <p>◇日常の学習の中で人の意見を聞いて参考にしていこうとする児童が増えたことが札幌市の共通指標の結果から明らかになった。</p> <p>◇ICT 機器を学習に役立てようという気持ちが高まってきている。</p>
	<p>◇札幌市の共通指標から「自分の意見を進んで発表しようとしている」「自分が思っていることや感じていることを人に伝えている」児童の割合が少ないということがわかる。</p> <p>◇全国学力・学習状況調査の児童質問の結果から、「学校生活をより良くするための話し合いの機会が十分でない」ということがわかる。</p>
「学ぶ力」の基盤〈協働を通して磨く 相互承認の感度〉の現状と課題	
<p>◇札幌市の共通指標における「自分が必要にされていると感じる」等の相互承認に関する項目において、肯定的な回答が増加傾向にある。学級での取組、委員会活動や行事での相互の評価が自己肯定感の高まりに寄与していると考えられる。</p>	

「学ぶ力」の育成のために着目する資質・能力

子どもが『わかる』・『できる』を実感する授業

取組	課題探究的な学習の推進 に向けて	自主的な活動の充実 に向けて
	<p>◇子どもが『わかる』・『できる』を実感する授業の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> →イントロダクションで見通しをもたせる場の工夫 →子どもの自ら考える取組の時間（個別・協働）を保障する単元の工夫 →「教え、考える」授業の工夫 	<p>◇よりよい学級にするための学級活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> →学級の様々な課題を議題にした学級会の実施 <p>◇委員会活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> →適切に ICT を利用して情報収集・発信 <p>◇自分たちの生活を振り返る場の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> →キャリアパスポートを利用した取組 <p>◇さっぽろっ子サミットと連携を図った活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> →パートナー校との交流・協議を進め
「学ぶ力」の育成の一層の充実を図る ICT の活用について		
<p>◇デジタル推進部を中心とした ICT 研修の充実・各ツールの利点や特色等についての教職員の理解を深める</p> <p>◇授業実践等での ICT 機器活用の推進</p>		

<本プログラムの実行に向けて>

